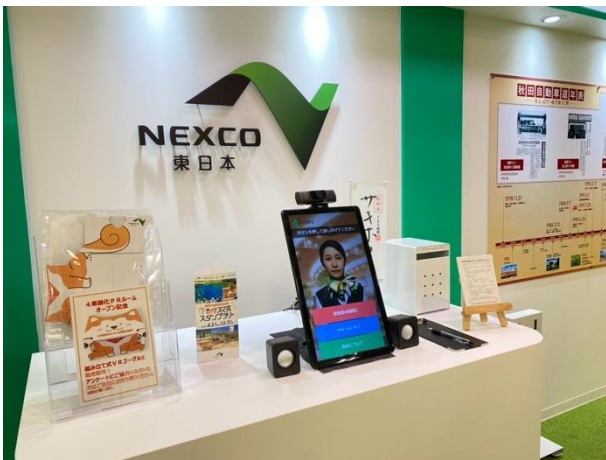


アバター遠隔接客サービス「KSIN」が、 NEXCO 東日本「秋田道4車線化PRルーム」に導入！

円谷フィールズホールディングス傘下の株式会社デジタル・フロンティア（本社：東京都渋谷区 代表取締役会長：植木英則 以下、「デジタル・フロンティア」）と、株式会社ユニキャスト（本社：茨城県日立市 代表取締役：三ツ堀裕太 以下、「ユニキャスト」）は、両社で共同開発したアバター遠隔接客サービス「KSIN」が、東日本高速道路株式会社（以下、「NEXCO 東日本」）が展開する秋田道4車線化事業の理解促進及び事業内容を周知することを目的とした「秋田道4車線化PRルーム」（以下、「PRルーム」）の遠隔案内ツールとして導入されたことをお知らせいたします。



■ PR ルームの概要

所在地：イオンスーパーセンター横手南店 2F 専門店街

住所：秋田県横手市婦気大堤中田 4-1

KSIN 導入期間：2024年1月10日（水）から3月下旬（予定）

KSIN 利用可能時間：平日 10時～17時の間

※ 上記時間内でも受付不可能な場合があります。実際の受付状態はPRルームのモニターをご確認ください

本PRルームはショッピングセンターの一角に設けられており、買い物ついでに気軽に立ち寄ることができる場所になっております。PRルームでは、工事の歴史・計画・技術的な工夫点といった専門的な内容から、点検作業の現場風景をVRで楽しめる視覚的なコンテンツまで幅広い内容が展示されております。

昨年7月に開設し、無人で運営されてきましたが、今回、双方向会話が可能な「KSIN」を導入し、スタッフが、PRルームとは別の場所にあるオフィスから「遠隔」で「リアルタイム」におお客様の質疑に回答することにより、無人から有人化を実現します。

さらに、「KSIN」の高精細な3DCGモデルによりリアルな人の表情をアバターで表現できるため、アニメ調のアバターより人間味を持たせた自然なコミュニケーションを実現します。これによりお客様の想いや声を聞き出すことも可能になり、より一層の理解促進が期待されております。

NEXCO 東日本におけるアバター遠隔接客サービス「KSIN」の利用については、昨年度、常磐自動車道・守谷SAにおいて2回に渡る実証実験を行った実績がございます。

デジタル・フロンティアは、今後も本サービスをはじめ、円谷フィールズホールディングスグループが有するデジタルアセットと映像開発技術・コンテンツ等を融合し、デジタル領域における新規事業の開発に積極的に取り組んでまいります。

<デジタル・フロンティアについて>

3DCG 制作を中心とした日本の映像プロダクション。国内におけるデジタルヒューマン研究開発のパイオニアであり、実在の人間と見間違えるほどの高品質な CG モデル制作技術を保有しています。実写合成の VFX、作画ベースのセルルックアニメーション、フル CG アニメーションなど、幅広いジャンルの制作を手掛けています。主な作品実績に「今際の国のアリス」「竜とそばかすの姫」「GANTZ:0」「大乱闘スマッシュブラザーズ SPECIAL」など。

※ 株式会社デジタル・フロンティアは円谷フィールドホールディングス株式会社のグループ会社です。

<ユニキャストについて>

「人とロボットが共創する未来をつくる」を事業ミッションとし、コミュニケーションロボットの業務活用を通して、人々がより生産性を発揮できる社会の実現を目指しています。

本サービスの他に、ロボットを利用した企業受付サービス、AI 検温サービスなどの開発・提供を行ってきました。その中で培った接客業務のシステム化ノウハウを本サービスの開発に生かし、効率化だけではなく、お客様にとって新鮮で満足度の高い接客業務 DX の実現に取り組んでいます。

【本サービスに関するお問い合わせ】

株式会社デジタル・フロンティア

お問い合わせフォーム：<https://www.dfx.co.jp/contact/>

株式会社ユニキャスト (Unicast Inc.)

お問い合わせフォーム：<https://unicast-robotics.com/contact/>



UNICAST Inc.
Supporting Your Dreams